

# インテリジェント熱画像温度計

## 形式 E-FACE-DM06



発熱者を検出した時、アラームを発砲しパイロットランプを点灯する  
※一部オプション仕様が有ります

インフルエンザや新型コロナウイルスなどによる感染が施設内で発生する事が社会的責任を問われる状況にある中で、発熱者を素早く発見して入室を防御する事が施設運営上、最も必要な業務で有り責任となっています。

本装置は入場してくる顧客を迅速に体温を確認し表示する事が出来ます。

多人数対応型 サーマルカメラ (形式: E-Face-DM06)

黒体 (Black Body) による温度補正機能付き

### 特徴

当社商品の計測についての特徴を示します

- ① 黒体を標準付属
- ② 20名/1画面
- ③ 200名/1分間
- ④ 距離 1.5~5m
- ⑤ 誤差  $\leq \pm 0.3^{\circ}\text{C}$

黒体は温度を自動で補正し、他社高機能製品には別置きでセットされる場合が有ります。



● 1台にすべての機能が集約されています。  
外部とはHDMI経由のモニター及びマウス、キーボードが接続されます。

● モニターは4画面に分割されて、左上には現在のカメラ場面、右上は現在の赤外線画像、左下は全ての通過者の画像と体温、左下には通過者の中で発熱者の画像と体温が表示されます。モニターの右上には通過者全人数と発熱者の人数をカウントします。



## 1. 利用シーン



### イベント会場入口での検温

音楽コンサート、劇場、イベント会場等での一般集客を行う場合、入場ゲート付近で装置を設置し体温を計測する。

装置からの信号はモニターやアラームランプ、音声を通して発熱者を発見し、多数への感染を防御出来ます。



### 空港入口ゲートでの検温

空港の入口ゲートを利用して、体温測定を行い発熱者を早期発見し、感染の予防を行います。

発熱者は警報の発報で管理者が再度検温して、搭乗の可否を判断する事により、トラブルを防ぐことが可能となります。



### 病院入口での検温

病院での診療受付には、多数の受診者が来院します。

特に重要な既往症を持った人も多く、感染時は重症化しやすい傾向にある為に特に注意が必要な検温ポイントとなります。

## 2. 計測シーン



### 手持赤外線温度計

- ①対象者と5~15cmまで接近しての計測。
- ②精度が低く信頼性が無い
- ③一人ずつ計測の為、待ち時間が発生する。

### インテリジェント熱画像温度計

(非接触多人数温度イメージングカメラ)

- ①対象者を1.5m~5mの範囲で計測
- ②計測精度は  $\leq \pm 0.3^{\circ}\text{C}$
- ③20名の同時計測、200名/1分の連続測定
- ④顔イメージと体温の記録が自動保存
- ⑤発熱者は警報により通知

### 3. 特徴



多人数の同時計測	計測精度 ±0.3°C	早い人物検出 0.05秒
華氏・摂氏の両方表示	1分間に200人の瞬時検出と温度計測が可能	発熱時のアラーム可能
顔写真の熱画像表示	計測距離 1.5~5m	黒体の赤外線付属と利用



- ① 多人数の同時測定  
20名を同時に計測・記録
- ② 計測精度は $\pm 0.3^{\circ}\text{C}$
- ③ 人物の検出時間は0.05秒
- ④ 摂氏・華氏温度を選択可能
- ⑤ 1分間に200人を計測
- ⑥ 発熱者はアラームの発報
- ⑦ 熱画像をリアルタイム表示
- ⑧ 計測距離は1.5~5mで可能
- ⑨ 黒体を本体に付属して、自動校正を行う
- ⑩ 計測記録として、顔写真と体温を本体にファイル保存
- ⑪ 通行者の数と発熱者の数を画面上に常時表示

### 4. 設置について



一般的には三脚を使ってセットアップする方法を採用します。  
 その他、壁に取り付ける方法やスタンドやハンギング架台を利用する方法もあります。  
 ご相談をお願いいたします。  
 また、赤色発報アラームを取り付ける事も出来ます。

### 5. 器械の接続について

コンピュータは不要  
 電源先込で駆動  
 ソフトウェアは不要  
 多人数対応型サーマルカメラ  
 形式: E-Face-DM6



#### 必要な部品

- ① 本体 × 1台
- ② 本体取付用三脚 × 1台
- ③ モニター × 1台 (推奨 HDMI、音声入力付)
- ④ HDMI ケーブル × 1台
- ⑤ LAN ケーブル × 1本 (Wi-Fi 接続時は不要)
- ⑥ 赤色発報装置(オプション) × 1式

#### 接続について

本体を三脚に取り付けて、「電源とモニターを接続するだけで利用可能となります。

## 6. 背景の影響について



背景に高温物体がある場合にはサーモカメラが背景の赤外線の影響を受け計測対象の正確な温度計測が不可能となります。

本器には黒体が付属されている為に、高温の背景の影響を除去します。

しかし環境状況により正確な計測が不可能となる場合があります。その場合に背景の影響を考慮した計測場所の選定が必要になります。

## 7. 仕様書

		仕様
温度測定	測定範囲	20°C～50°C
	視野角	縦40°C 横30°C
	キャリブレーション	自動キャリブレーション
	測定距離	1.5m～5m
赤外線カメラ	検出器	非巻き線式赤外線センサー
	解像度	160×120 to (384×288)
	Pixel Pitch	17μm
	NETD	≦60mk (F/1.300K, 50Hz)
	フレームレート	15Hz
	計測データ出力	フルレンジ温度出力
可視光カメラ	測定人数	200人/分
	解像度	1920×1080 (2M Pixel)
	イメージデバイス	1/2.7 inch CMOS
	最低照度	Lu (カラーモード)、0.001Lux (白黒モード)
	シグナル/ノイズ比	≧56dB
他のパラメータ	HAIRCUT自動スイッチ、黒体比較、強度光除	
黒体 (BlackBody)	放射範囲	20mm×30mm
	放射率	0.96±0.02
	温度範囲	周囲温度+5°C～50°C
	温度解像度	0.01°C
	温度安定性	≧0.1°C/60秒
加熱時間	≦2分	
マザーボード	SOC	Broad com BCM2711
	CPU	64bit 1.5GHz 4core(28nm)
	Bluetooth	5.0
	USB	USB 2.0×2 / USB 3.0 ×2
	HDMI	Micro HDMI ×2 support 4k60
	電源	Hyper C (5V 3A)
	ネットワーク	Wi-Fi 802.11AC, Gigabit
その他	マルチメディア	H.265 (4Kp60 decode) H.264 (1080p60 decode,1080p30encode) Opening es.3.0 graphics
	導入環境	屋内、屋外
	供給電力	12V DC
	動作環境温度	0°C～40°C
寸法	230×142.6×88.5mm	

販売問合せ 株式会社ヒトラボ

東京都中央区日本橋 3-2-14

TEL 04-7157-0640 / FAX 059-226-3113

輸入元 株式会社 日本福祉経済研究所